

ダイアパレスエクシード茅ヶ崎・世帯員各位

エクシード茅ヶ崎自主防災会  
会長) 701鈴木雅治

2023年度・第6回エクシード茅ヶ崎自主防災会議・議事録

1. 日時・場所

2023年 9月 24日 (日) 13:00 ~ 16:00 管理棟2階洋室

2. 出席者 (出席: ■、欠席: □)

役員: ■701鈴木(会長)、■102石井(副会長)、□509高原(副会長)、  
■1107小西(会計)、■216市場(監事)、■215加藤渡(事務局)(記)  
委員: 管理組合) ■1106須古(理事長)、■520田中(副理事長)、□214金子(防災担当)  
自治会) ■904井上(会長)、■220菊地(副会長)、■704山口(防災担当)  
防火防災隊) ■215加藤博子、■314田中、□320平松、■413原  
民生委員) ■202鶴丸

3. 議題・活動報告

(1) 9月9日におこなった「地震・津波を想定したエクシード防災訓練」の結果報告と今後の検討事項  
(訓練状況およびアンケート結果は、別途報告予定)

① 管理室からの全戸一斉インターホン通話テスト(これが可能なら情報伝達手段として有力)  
現行インターホンは一斉放送ができない仕様の機種であるが、「管理室側からメンテナンス用  
コマンドで一斉放送できる可能性がある」との情報を元にテストを実施した。

結果: すべてのコマンドを試したが、有効性は確認できなかった。

今回の結果を鑑みて、緊急一斉ベル鳴動での実施訓練および、スマホ(LINE等)の  
活用による一斉告知についても再度検討していく。

② 大型メガホンによるアナウンス告知(設置手順確認およびアナウンス聞き取り状況確認)

過去の訓練と同様に、A棟B棟に向けて管理棟屋上に2台設置で臨んだ。

結果: 過去評価とほぼ同様に「玄関近くのみ聞こえる」状況で、検討が必要。

停電時の告知方法としては有効であるため、常時組み立てて配置しておくなど、  
運用における改善の検討を進める。

緊急時に「大型メガホンを管理棟屋上へ柵を超えて運び上げるのは危険度が高い」ことを、改めて  
認識した(これまで複数回おこなった津波想定訓練において管理棟屋上設置と判断している)。

→ 今後、他の方法も検討していく。

③ 1階～4階に居住する要支援者への各戸訪問による告知対応

今回は、地震・津波対応訓練のため、1階～4階に居住する要支援者宅への各戸訪問時に、あらかじめ車椅子を持参して対応する訓練を実施した。

結果：事前ではあるが対面により要支援者側の要望事項の現場確認ができた。

今回は5階以上への退避はしなかったが、別途「実際に退避訓練」を検討する。

④ 大鍋(300食対応)を使用した100食炊き出し

100食を炊き出すことで、未経験の分量およびレシピを確認した。今回は自主防災隊組織の一部メンバで事前準備し対応した。

結果：大きな問題なく提供することができたが、配膳の都合で75食分の提供となった。

レシピは記録し、防災マニュアル等への添付記載を検討する。

(2) 非常時における携帯等充電器の設置検討

エクシード所有の発電機活用&電源タップまでを準備(充電器は各自持参)する。(前回決定)

→ 最大発電容量を元に充電接続可能台数制限等の記載表示をおこなう。

(3) 規約類の改版および新規作成の継続検討

下記案件に際し、次回以降にて検討していく(今年度目標)

- ・ 防災防火隊の運営細則
- ・ 防災マニュアルの内容追加と部分改訂  
(自主防災組織員の初期活動の確認と防災備品説明の追加など)
- ・ 要支援者に関する支援規定および個人情報の取り扱い規定

(4) 管理組合、自治会、まちづから協議会、民生委員等からの連絡事項

① 管理組合より

管理棟2F洋室へのWi-Fi設置検討状況報告

- ・ 設置を前提に、内容、法人契約問題点、費用等を継続検討中。

→ 固定費増加による懸念と必要性について議論したが、結論は管理組合に委ねる。

② 自治会より

以下2案件の協力依頼があった。

- ・ コミセンまつり 11/4(土) : チュロス出店に関連する機器運用
- ・ 芋掘り 11/12(日) : 焼き芋での火気取扱い関連運用

→ 防災関連機器の稼働確認の立場から協力を承諾した。

4. 次回の開催予定

・ 日時・場所 2023年 10月22日(日) 13:00 ~ 15:00 管理棟2階洋室

以上